

岐腎協 50 周年記念誌 第 3 回編集委員会開催

日 時 2020 年 6 月 28 日（日曜日） 10 時～12 時
場 所 NPO 岐腎協 事務局 岐阜県福祉農業会館 3 階
出席者 大矢編集委員長・大橋・田中・高田・小島・谷口・西迫
欠席者 後藤

記念誌発行日 : 2021 年 11 月 28 日（日）

表題「生き抜いて半世紀、生かされて半世紀」 題字は奥村紀代子事務

局員

• 記念誌の編集方針

50 年間の活動を年表で振り返り

- ① 透析医療の飛躍的進歩を見る
- ② 国民皆保険制度、医療・福祉制度の充実を求めて
- ③ 全腎協・岐腎協運動の成果とその役割
- ④ 家族の協力と患者自身の自己管理の大切さを確認
- ⑤ 今後の透析医療の展望

- 発刊にあたって NPO 岐腎協会長 大橋廣義
- 記念大会模様
- 祝辞 来賓の方から
- 祝辞 「23 年間岐腎協とともに」 前岐阜県難病連事務局長 安藤晴美氏
- 「昭和 40 年初期の透析治療にかかわって」 スタッフ・患者の体験記
- 記念座談会 テーマ「これからの透析治療」
対談者 舘 祐二 先生（元土岐白楊クリニック院長）
松岡哲平 先生（松岡内科クリニック院長）
岐腎協 大橋廣義会長 大矢正明顧問
- 透析歴 30 年以上の患者に学ぶ
- 機関誌「清流」に見る 50 周年間の活動年表
- 50 年間の歴代役員
- 資料
 - ① 全国都道府県障害者医療費助成制度
 - ② 岐阜県重度身体障害者医療費助成制度
 - ③ 岐阜県人口透析患者に対する交通費（社会参加助成）事業一覧
 - ④ 岐阜県内透析施設患者会及び地域腎友会一覧
 - ⑤ 岐阜県内透析施設案内
- 編集後記
- 広告等

以上の項目について大矢正明編集委員長から説明の後、検討に入りました。



岐腎協 50 周年記念誌
第 3 回編集委員会の様子（岐腎協事務局にて）